

# ジュニア職員向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも えない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	1	0	車いすの利用等ないため、スロープ等の設備はない。必要に応じて改善します。
	②	職員の配置数は適切であるか	3	4	0	職員の配置は適切に行っています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	2	3	車いすの利用等ないため、スロープ等の設備はない。必要に応じて改善します。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6	1	0	PDCA サイクルが実施できていないところがあるので、改善していきます。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	1	1	保護者様からのご意見を事業運営に反映させていただきます。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	2	1	ホームページ上で公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	2	1	現時点ではできていません。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7	0	0	研修の機会をなるべく多くとるようにしています。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	0	0	随時実施しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	4	0	標準化されたアセスメントの導入を検討します。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	0	0	毎月の活動プログラムの作成に職員通して検討をしています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	0	0	毎月の活動プログラムの作成に職員通して検討をしています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	1	0	休みの状況に応じて、プログラムに変化をつけるようにしています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	0	0	個別プログラムと集団プログラムを組み合わせ実施しています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	0	0	毎朝のミーティングで日々の支援内容を確認しています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	1	0	送迎等の関係で、振り返りに全員が参加できない場合がありますが、その場合は記録に残して確認してもらおうようにしています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	0	0	共通のシステムに記録するようにしています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7	0	0	定期的にモニタリングを実施しています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	7	0	0	複数組み合わせ支援を行っていますが、周知が徹底していないところがあるので、改善します。
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	1	0	担当者が参加しています。

関係機関や保護者との連携	⑳	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5	2	0	学校の連携がスムーズに行くように努めています。
	㉑	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	2	3	今のところ該当者がいませんが、その場合は、適切に対応します。
	㉒	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	3	0	今後は必要に応じて働きかけを行っていきたい。
	㉓	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	3	0	要望に応じて提供しています。
	㉔	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	2	0	『おおぞら』へ質問や助言を受ける事があります。
	㉕	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	2	1	児童館などの交流はありませんが、親子シティにてフリマを一緒に参加いたしております。
	㉖	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3	2	1	大淀地区の町おこし協議会で、竹灯籠作りや寄せ植えなど参加させていただいております。自立支援協議会(子供部会)への参加をしております。
	㉗	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	0	0	コロナ禍ということもあり、電話やオンラインでのやり取りを行っています。
	㉘	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	2	1	個別で必要のある児童の保護者に対してはペアトレを実施しております。保護者会時にグループ講座にて行うこともあります。
保護者への説明責任等	㉙	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	0	0	契約時に丁寧な説明を心がけています。
	㉚	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	0	0	必要に応じて助言と支援を行っています。
	㉛	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6	1	0	保護者会時や一部の保護者にはなってしまいますがキャンプ等時に交流を深めておられます。今後は四季折々で保護者も含めた催しを開催予定です。
	㉜	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	0	0	苦情解決委員会を設置して、適切に対応していきます。
	㉝	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	1	0	行事予定表は作成し、配布していますが、定期的な会報等の発行は、今後検討します。
	㉞	個人情報に十分注意しているか	7	0	0	十分注意して対応しています。
	㉟	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	0	0	基本的にはシステム上での対応をメインに、電話やメールで支援をしています。
	㊀	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	3	0	避難訓練に一度招待し、参加していただきました。今後はもっと開催して行こうと思います。
	㊁	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	4	0	マニュアルは整備してあるが、職員周知が徹底できていないところがあるので、今後徹底していきます。

非常時等の対応	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	1	0	年に数回訓練を実施しています。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	0	0	研修を実施しています。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	7	0	0	職員にきっちりと周知をしていきます。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	2	1	現状食物アレルギーの児童はおりませんが、医師の指示書ではなく保護者の指示により対応しておりました。(緊急時の対応方法など)
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	0	0	ヒヤリハットを作成し会議等で公表はしています。